

まだ、
見ぬ、
モネの
睡蓮

印象派 の系譜 光

イスラエル博物館所蔵

モネ
ルノワール
ゴッホ
ゴーガン

初来日の傑作が勢ぞろい。

2022 1/28 FRI ▶ 4/3 SUN



あべのハルカス美術館
ABENO HARUKAS ART MUSEUM

【開館時間】火～金 / 10:00～20:00、月土日祝 / 10:00～18:00 ※入館は閉館30分前まで 【休館日】1月31日、2月7日の各月曜日

【主催】あべのハルカス美術館、イスラエル博物館(エルサレム)、産経新聞社、関西テレビ放送 【後援】イスラエル大使館 【協賛】野崎印刷紙業 <https://www.aham.jp/>

©新型コロナウイルス感染拡大防止のため、展示期間の変更や入場制限等を行う場合があります。最新の情報は美術館公式HPをご確認ください。

クロード・モネ(睡蓮の池)(部分) 1907年 油彩・カンヴァス 101.5×72.0cm イスラエル博物館蔵 Photo © The Israel Museum, Jerusalem

the israel museum, jerusalem

The Genealogy of Light: Impressionist Masterworks from The Israel Museum, Jerusalem

Claude Monet 1907



ポール・ゴーガン

《ウバウバ(炎の踊り)》1891年 油彩/カンヴァス 72.6×92.3cm
Photo © The Israel Museum, Jerusalem by Avshalom Avital

近代生活に別れを告げ、野性に憧れてタヒチへと渡ったゴーガン。ゆらめく炎に照らし出されるのは、先住民たちの官能の踊りです。

クロード・モネ

《睡蓮の池》1907年 油彩/カンヴァス 101.5×72.0cm
Photo © The Israel Museum, Jerusalem



当たり年と評される1907年に描かれた、モネ会心の「睡蓮」。水面に輝かしく反射する空や雲の表現のダイナミズムには目を奪われます。

音声ガイド

榎木淳弥さん(声優)

【貸出料金】
お一人様1台 600円(税込)



一部作品の写真撮影が可能です
※詳細はHP等でお知らせします

一般 1,900(1,700)円
大高生 1,100(900)円
中小生 500(300)円

※価格は全て税込 ※()内は前売りおよび15名様以上の団体料金。※障がい者手帳をお持ちの方は、美術館チケットカウンターで購入されたご本人と付き添いの方1名様まで当日料金の半額。※特別展「外ロポタン美術館展 ー西洋絵画の500年ー」(11月13日[土]~2022年1月16日[日]) 大阪市立美術館の半券提示で本展の当日券を100円引きでご購入いただけます。(1枚につきお一人様1回限り有効、他の割引券との併用不可)

【前売券販売期間】11月20日(土)~2022年1月27日(木) 【チケット販売所】あべのハルカス美術館ミュージアムショップ(美術館開館日のみ)、あべのハルカス美術館公式HP(オンラインチケット)、近鉄駅営業所、チケットぴあ(Pコード:993-318)、ローソンチケット(Lコード:59001)、イープラス、セブンチケット、CNプレイガイド、近畿日本ツーリストグループの店舗(一部店舗を除く)など。

あべのハルカス美術館
ABENO HARUKAS ART MUSEUM

〒545-6016 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43
あべのハルカス16階 <https://www.aham.jp/>
【お問い合わせ】06-4399-9050

展覧会公式HP▶



※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、チラシ掲載内容に変更が生じる場合がございます。最新の情報は展覧会公式HP・美術館公式HPをご覧ください。

ピエール・ボナール

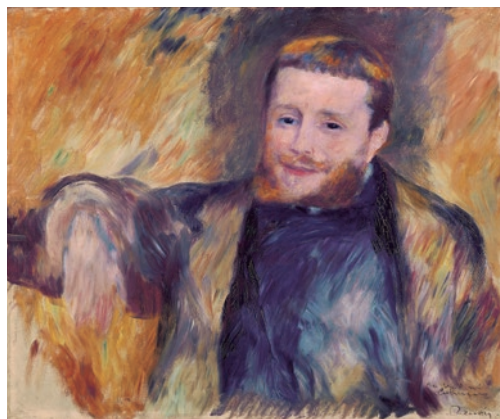
《食堂》1923年 油彩/カンヴァス 77.0×75.5cm
Photo © The Israel Museum, Jerusalem by Avshalom Avital



初来日

愛犬とともにテーブルにつく画家の妻。寒色と暖色の絶妙なハーモニーとデリケートな陰影が、何気ない日常のひとこまを輝かせます。

ピエール・ルノワール



《レストランの肖像》1878年 油彩/カンヴァス 54.6×66.2cm
Photo © The Israel Museum, Jerusalem by Max Richardson

初来日

女性像が得意なルノワールですが、男性像も魅力的! 仲の良い友人がモデルだからこそ、自然体の絵筆が明るく軽やかに躍動します。

いまだからこそ。出会うっておきたい。珠玉の名画たち。古代から現代まで、約50万点にのぼる文化財を所蔵するエルサレムのイスラエル博物館。このたび、同館が誇る珠玉の印象派コレクションが、初めてまとまって来日します。さらに、出品作のおよそ8割が日本初公開という稀有な機会ともなります。本展では、約70点の厳選された作品群を、モネ、ルノワール、ゴッホ、ゴーガンの全盛期の傑作を中心に、その前後のバルビゾン派からナビ派までを含め、「光の系譜」をテーマにご紹介します。海外への旅がしばし遠ざかってしまった昨今、はるかイスラエルから届けられた光の贈りものを、ぜひ多くの方々に堪能いただけますと幸いです。

フィンセント・ファン・ゴッホ

《プロヴァンスの収穫期》1888年 油彩/カンヴァス 51.0×60.0cm
Photo © The Israel Museum, Jerusalem by Avshalom Avital

初来日



1888年、心機一転、南仏アルルに移り住んだゴッホの意気込みが感じられる1点。黄金色の麦畑に力のこもったタッチがちりばめられています。

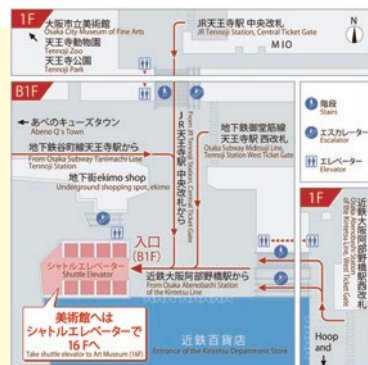


ジャン=バティスト・カミーユ・コロ

《川沿いの町、ヴィルヌーヴ》1855-56年頃
油彩/カンヴァス 44.5×73.5cm
Photo © The Israel Museum, Jerusalem by Einat Arif & Yossi Galanti

初来日

「銀灰色」ともいわれる色調はコロならでは。自然に抱かれて描く幸を見出した画家こそが表現できる、柔らかな光です。



◎交通のご案内 近鉄「大阪阿部野橋駅」、JR・地下鉄「天王寺駅」、阪堺上町線「天王寺駅前駅」下車可。 ※駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。あべのハルカス美術館へはシャトルエレベーター【乗り口:地下1階または2階】をご利用ください。

※作品はすべてイスラエル博物館蔵

the israel museum, jerusalem